

「新・公立大学」大阪モデル（基本的な考え方）について

☆ポイント

- これまでの大阪の公立大学の歩みを踏まえて、今後求められる大阪の公立大学として、**「大阪の発展を牽引する地域課題解決型の公立大学」**の姿を示す。
- 大阪の課題に対応し、大阪の発展を牽引するためには、公立大学としての機能強化は必要不可欠であり、両大学の連携を強化するとともに、その未来形として**統合して両大学の有するリソースを最大限に活用することが必要**である。
- 両大学が統合すれば、規模が大きくなるだけでなく、**文系から理系・医学・獣医学分野までを持ち、総合性のある公立大学が誕生**し、教育・研究・地域貢献におけるあらゆる面で多様性が広がり、シナジー効果も発揮できる。
- 新大学が重点的に取り組むこととして、**教育ではグローバル人材の育成を中心として、特に基幹教育の充実、研究では先端研究及び分野横断型の大型プロジェクト、地域貢献では地域で活躍する人材育成、大阪のシンクタンク機能強化が図られる。**
- 新大学がめざすものの実現のために、**都心にキャンパスを設置**することは大阪の活性化拠点としての意義も大きく、立地ポテンシャルの高い都心部に、国内外のネットワーク拠点となる**グローバルキャンパスの展開**が必要である。
- 将来にわたる新大学の貢献について、超高齢化の進展と人口減少により非常に厳しい未来が予測される中、**大学が幅広い分野でイノベーションを創出し、日本の成長エンジンとしての役割を果たし、大阪にある公立大学として、大阪のリバイタリゼーション（再生、再創造）を担う。**

《策定の趣旨》

知事、市長から、この間の大学統合に関する議論の状況を踏まえ、両大学で主体的に大阪における公立大学のあり方について検討することの指示があった。

一方、国においては人口急減・超高齢化という我が国が直面する大きな課題に対し、政府一体となって、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生できるよう、まち・ひと・しごと創生本部が設置され、国政策の最重点課題として地域活性化の推進が進められている。

また、公立大学についても、地域における存在意義を明らかにし今後の役割を議論するため、文科省、総務省、公設協、公大協の4者による「公立大学の力を活かした地域活性化研究会」が設置され年内にも中間とりまとめが行われるとされている。

このように、地域活性化の知の拠点としての公立大学の役割の明確化が求められている中で、統合により突出した規模と広い分野を有する新しい都市型の公立大学が、大阪の地域創生に果たす使命やすがたについて、この間両大学で検討を行ない、その基本的な考え方を取りまとめることとした。

《策定の過程》

「新・公立大学」大阪モデル（基本的考え方）の策定に当たっては、平成25年5月に両大学で設置した新大学推進会議（※）を活用して進めてきました。

○第9回新大学推進会議

日 時 平成26年6月30日（月）

概 要 ・大阪における公立大学のあり方の検討の進め方について
・両大学の最近の動向と連携について

○第10回新大学推進会議

日 時 平成26年8月19日（火）

概 要 ・「新・公立大学」大阪モデル（案）について
・両大学での学内意見聴取について

○第11回新大学推進会議

日 時 平成26年10月16日（木）

概 要 ・「新・公立大学」大阪モデル（基本的考え方）（案）について

○第12回新大学推進会議

日 時 平成26年10月27日（月）

概 要 ・「新・公立大学」大阪モデル（基本的考え方）の最終案について
・今後の検討について

（※）新大学推進会議メンバー

■公立大学法人大阪府立大学

奥野理事長・学長、辻理事・副学長、村田理事、今井理事、石井副学長、前川副学長

■公立大学法人大阪市立大学

西澤理事長兼学長、柏木副理事長、桐山理事兼副学長、宮野理事兼副学長、安本理事、石河理事兼病院長

両大学における外部資金の状況等

1 両大学の科研費、共同研究、受託研究の状況

区 分	科研費（H25 年度）	共同研究（H24 年度）	受託研究（H24 年度）
大阪府立大学	3 9 6 件（3 2 位）	3 1 5 件（1 2 位）	2 0 2 件（2 1 位）
大阪市立大学	4 0 5 件（3 1 位）	1 4 1 件（4 0 位）	1 5 1 件（3 1 位）
計	8 0 1 件（1 6 位）	4 5 6 件（1 0 位）	3 5 3 件（1 2 位）

2 両大学の外部資金総額（H25 年度）

区 分	外部資金総額
大阪府立大学	3, 7 0 1 百万円
大阪市立大学	4, 3 6 7 百万円
計	8, 0 6 8 百万円

※市大附属病院収益 2 8, 4 8 4 百万円

3 神戸大学と首都大学東京との比較

区 分	学生数	教員数	運営費交付金収益
大阪府立大学	7, 9 3 1	6 8 6	1 0, 6 9 0 百万円
大阪市立大学	8, 3 8 6	7 1 6	1 2, 3 1 9 百万円
計	1 6, 3 1 7	1, 4 0 7	2 3, 0 0 9 百万円

神戸大学	1 6, 5 3 7	1, 6 1 1	1 8, 0 9 0 百万円
首都大学東京	9, 2 9 4	6 8 7	1 4, 8 5 9 百万円

※学生数及び教員数は、H26. 5. 1 現在の大学の人数

※運営費交付金収益は、H25 年度の法人決算額（附属病院、高専及び附属学校を含む）